

せいめい小委員会報告

2020年3月17日 @筑波大学

■ 2019年9月30日： 2019年度第4回せいめい小委員会

- 2020A公募準備(9月30日公募開始, 10月28日締切)
- クラシカルとToOのどちらも行いう課題の申し込み方法 ⇒ ToOとして申請
- DDTの割当方法(ToO発動が少なくDDT時間の処理に苦勞 ⇒ 2020Aはひとまず現状で継続)

■ 2019年10月31日： 2019年度第5回せいめい小委員会

- 委員交代: 渡邊誠(岡山理大, 委員長), 野上大作(京都大), 本田敏志(兵庫県立大), 福井暁彦(東京大), 松岡良樹(愛媛大), 長田哲也(京都大), 泉浦秀行(国立天文台), 前原裕之(国立天文台) ※太字は新委員
- 2020Aの応募状況確認

■ 2019年12月5-6日： 2020A採択会議

- 共同利用は60夜相当
- 申請: クラシカル11(+1)件(60夜), ToO8件(27.275夜) ※クラシカル1件はToOを含む課題
- 採択: クラシカル9(+1)件(43.75夜), ToO7件(30.6夜)

■ 2020年1月14日： 2019年度第6回せいめい小委員会

- 2020B早期に本装置ローテーターにKOOLS-IFUを移設して観測可能とするよう京都大に要請
- プロポーザルの評価方法: 優先順位の決め方
⇒ プロポーザルにその時期に観測する必要性・緊急性の記述を追加, レフェリーが緊急性を評価
- データアーカイブ ⇒ 2020Bからは公開することをアナウンス, 2020A以前の観測は個別に了解を得る

■ 2020年3月11日： 2019年度第7回せいめい小委員会

- PI装置の受け入れ方法
⇒ 将来的に共同利用に供する装置であればせいめい小委員会で受け入れを審議して京大と協議
- 2020B公募準備(3月26日公募開始予定, 4月27日締切予定)